**日本トランスパーソナル学会・日本トランスパーソナル心理学／精神医学会**

**2016年度 学術大会　研究発表申込書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **発表区分** | **（　）JTA会員　（　）JATP学術会員　（　）JATP学生会員**  **＊該当箇所（1つ）に○を記入** | | |
| **発表時間**  **（JATPは30分、JTAは選択）** | **（　）30分　　（　）60分　＊該当箇所（1つ）に○を記入** | | |
| **筆頭発表者氏名** |  | **所属** |  |
| **共同発表者氏名**  **（いれば）** |  | **所属** |  |
|  | **所属** |  |
| **演題（研究発表タイトル）** |  | | |
| **連絡先メールアドレス** |  | | |
| **プロジェクタ使用＊** | **（　）有　　（　）無　　＊該当箇所（1つ）に○を記入** | | |

**＊PCはご持参ください**

◉　上記申込書にご記入の上、発表抄録原稿と合わせて大会事務局までメール添付でお申込ください。

◉　申込期限：　平成28（2016）年8月31日（水）

◉　申込先メールアドレス：　[info@transpersonal.jp](mailto:info@transpersonal.jp)（大会事務局）

◉　なお、発表の採否および発表セッション時間については、大会事務局にご一任ください。

**発表抄録原稿作成要領**

**タイトル（14ポイント）**

（改行いれる）

村川　治彦1）、小室　弘毅2）、原田　純子3）（12ポイント）

（改行いれる）

1）関西大学文学研究科、2）関西大学文学部身体運動文化専修

3）関西大学人間健康学部（12ポイント）

（改行いれる）

キーワード：気功・現象学・変性意識・スピリチュアリティ（5語まで、12ポイント）

（改行いれる）

【目的】

このサンプルは余白の設定などを行っておりますので、概ねそのまま使用することができます。

下記の記載に従って抄録原稿を作成して下さい。

【対象と方法】

1. 原則としてMicrosoft Wordで作成して下さい。
2. 原稿はA4見開き2ページで作成して下さい（写真・図を含む）。
3. 余白は上下マージン30mm、左右マージン20mmとして下さい。
4. 文字はMS明朝を基本とします。

5）文字の大きさは、タイトルは14ポイント（Bold）、発表者名・所属名・キーワード（5語まで）は12ポイントとし、各々の間に改行をいれて下さい。

6）本文は2段組とし、文字は11ポイント程度として下さい（このサンプルでは、11ポイント、一段に40行の設定になっています）。

7）引用文献（参考文献）を入れて下さい（ない場合には不要です）。形式は発表する学会の学会誌に準じて下さい。

8）その他、図表のレイアウトなど、過去の年次大会の抄録集を参考に作成して下さい。

9）ページ番号はいれないで下さい。

10）抄録原稿は、メールに添付して大会事務局　info@transpersonal.jpまで送付して下さい。

◎要確認

締め切りは8月31日（必着）です。

◎要確認

【結果】

ご不明な点がありましたら、事務局までメールでお問い合わせ下さい。

【考察】

【結語】

【引用文献】

形式は、発表される学会（日本トランスパーソナル学会または日本トランスパーソナル心理学／精神医学会）の学会誌に準じて下さい。